

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 協立いつくしみの会	代表者	石山 健治	法人・ 事業所 の特徴	サービス付き高齢者向け住宅とデイサービスが併設しています。家庭的な雰囲気の中、一人ひとりの出来る事に目を向け、個々に合わせたケア、レクリエーションを提供しています。利用者さん同士が協力し壁画を作るなど顔なじみの関係が出来ています。隣接している小学校や児童会館との交流もあります。
事業所名	小規模多機能ホーム かりぶ	管理者	松田 梨香		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	1人	3人	1人	1人	1人	1人	2人	人	10人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			全員で自己評価に取りくんだ事を確認した	
B. 事業所のしつらえ・環境	玄関の中チャイムを外玄関に取り付けます	外玄関にチャイムを設置しています	事業所内を見学し、不快なおい、音がないことが確認できた。	
C. 事業所と地域のかかわり	地域行事への参加や行事、学習会を企画し、地域の方との交流の機会を作ります	H28、11月認知症サポーター養成講座、事業所見学を実施しました。	地域に溶け込もうと努力している姿勢がうかがえる。地域の方に来てもらえる工夫をしてほしい。	ぽろかカフェやサロン、介護相談会などで地域の方との交流を行っていく
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み		ケアセンター全体で夏祭りの企画し地域の方も参加しています。町内の夏祭り、近隣の小学校、児童会館との交流も行っています	今後も地域の方との交流を続けて欲しい	
E. 運営推進会議を活かした取組み			運営推進会議を2カ月に1回開催しており、事業所の取組みや地域、包括支援センター、予防センターの取組みが報告されている	
F. 事業所の防災・災害対策	計画的な備品の整備、ケアセンターかりぶ上野幌全体での訓練を行います	H28、11月夜間想定火災避難訓練、H、29、7月に日中想定火災机上訓練を実施。ランタンや防水懐中電灯、転倒防止突っ張り棒を準備した。	水害や土砂崩れの危険は少ない地域で建物の防災設備も整っている。災害時にセンター内の職員同士どのように連携するか話し合っておくと良い	地震の避難訓練を実施する。町内会との防災協定を結んでいるため地域の防災対策を知る。